

2025年3月25日
楽待株式会社

将来的な資産価値向上が期待できる 「超富裕層向けマンション」特集を楽待で掲載開始

価格が2億円以上、専有面積50㎡以上の区分マンションが対象

本リリースのポイント

- 不動産投資サイト「楽待」で「超富裕層向けマンション」特集を掲載開始
- 売却益を見据えて、都心部の高価格帯マンションを自宅用に購入したい層が増加している
- 特集ページには都心部を中心に資産性の高いマンションが多数掲載されている



写真：PIX TOKYO / PIXTA(ピクスタ)

楽待株式会社（本社：東京都中央区、東証スタンダード、証券コード：6037）が運営する国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」（<https://www.rakumachi.jp/>）では、3月21日から「超富裕層向けマンション」物件特集を開始しました。「超富裕層向けマンション」は、売出価格が2億円以上、専有面積50㎡以上の区分マンションが対象です。特集期間中は、楽待サイトの「物件掲載」ページ内に「超富裕層向けマンション」特集のリンクが表示されます。

キャピタルゲイン（売却益）を狙い、自宅マンションを購入する層が増加

楽待サイト内で「超富裕層向けマンション」特集を開始した背景には、キャピタルゲイン（売却益）を狙い、将来的な資産価値上昇の期待ができる高級マンションを購入する層の増加が挙げられます。不動産投資においては、インカムゲイン（運用益）を目的として、家賃収入が長期的に見込める物件を購入する方が多い一方、昨今のマンション価格高騰を受け、将来的な売却を視野に入れて自宅マンションを購入する層も増加しています。

本特集により、都心部の高価格帯マンションを探している方が、よりスムーズに楽待で物件探しができるようになります。掲載物件の詳細が気になる方は[こちら](#)からご確認ください。

不動産投資の「楽待」概要

2006年3月に開設した「楽待」は、月間168万人が訪れる、使いやすさ・利用者数・掲載物件数No.1(*1)の不動産投資プラットフォームです。全国4900社の不動産会社が毎日物件情報を登録しており、ユーザーは自身の希望条件で絞り込んで、目当ての物件を探することができます。

また、不動産投資専門メディア「楽待新聞」を通じ、業界のニュースや不動産投資の成功談・失敗談などを発信。YouTube「楽待 RAKUMACHI」はチャンネル登録者数111万人、総再生回数は4億7000万回にのぼります。（2025年3月時点）

不動産業界のDX（デジタルトランスフォーメーション）を促進するため、2020年6月には、不動産会社とオンライン通話ができる「ビデオ通話」機能もリリースしました。更に2022年6月には有料会員サービス「楽待プレミアム」を開始。登録することで、業界初(*2)の独自機能「賃貸経営マップ」やプレミアム会員限定動画が見放題になります。

「公正な不動産投資市場を創造する」というビジョンのもと、不動産投資家・加盟不動産会社の双方にとって使いやすい機能やサービスの提供に努めてまいります。

【会社概要】

社名：楽待株式会社

URL：<https://rakumachi.co.jp/>

上場市場：東証スタンダード（証券コード：6037）

本社：東京都中央区八丁堀三丁目3番5号 住友不動産八丁堀ビル5階

設立：2005年8月23日

事業内容：国内最大の不動産投資プラットフォーム「楽待」の運営

楽待

【本件の問い合わせ】

楽待株式会社 広報担当 尾藤

携帯電話：080-4129-5743

固定電話：03-6833-9438

E-mail：rakumachi@rakumachi.co.jp

*1 『物件数 No.1』：日本マーケティングリサーチ機構調べ（2022年12月）

『使いやすさ No.1』：ゴメス・コンサルティング調べ（2022年12月）

『利用者数 No.1』：自社調べ（2022年12月）

*2 自社調べ（2023年4月）

